

子育てをするなら
鹿児島市

子育てガイド

内=内容 対=対象
期=日時・期間・期日 所=場所
定=定員・定数・人員 料=料金
申=申し込み 問=問い合わせ
FAX=FAX E=Eメール
共=共通事項

お知らせ・相談

入学一時金の貸与希望者募集

対市内に住み、来春高校などに入学する生徒の保護者(所得制限あり) ◇貸与額…国公立4万円、私立10万円 ◇各中学校に配布してある募集要領に基づき、来年1月16

日までに学校を通じて申請

問教育委員会総務課227-1992 (FAX222-8796)



小児慢性特定疾患治療研究事業の制度が変わります

◇来年1月から「小児慢性特定疾患医療費助成制度」に変わります ◇助成対象疾患が拡大され、月額自己負担限度額の金額と算出方法が変わります ◇助成は指定医療機関が行う小児慢性特定疾患に係る医療に限られます ◇12月31日までの医療受診券を持つ人には郵送で案内していますので期限内に申請を

問母子保健課216-1485 (FAX216-1284)

児童手当

対中学校修了までの児童を養育している人 ◇公務員は勤務先での手続きを ◇現況届を未提出の人は至急提出を 問こども福祉課216-1261 (FAX216-1284)、各支所の福祉課・保健福祉課

児童扶養手当

対離婚などにより父か母がいないひとり親家庭などで児童を養育している人 ◇申請日の翌月分から支給 ◇所得が所得制限限度額を超えるときや児童が施設入所中のときを除く

12月～制度が改正されました

◇児童が公的年金の子加算の対象で、児童扶養手当を受給しているときは手続きが必要となります ◇公的年金を受給できるため児童扶養手当の支給対象でない人で年金額が手当額を下回る場合は差額を支給します

問こども福祉課216-1260、(FAX216-1284)、各支所の福祉課・保健福祉課

母子父子寡婦福祉資金貸付相談

内来春進学時の貸付相談 ①修学資金…高等学校、高等専門学校、大学などでの修学に必要な資金 ②就学支度資金…入学資金、就学に必要な制服などの購入資金 対市内に住むひとり親家庭の父母など ◇事前に相談が必要 ◇ほかの奨学資金を受けている児童を除く 問こどもと女性の相談室216-1264 (FAX216-1284)、各支所の福祉課・保健福祉課

県外での健診費用の払い戻し

対市内に住み、県外で妊婦健診を受けた人 ※保険診療の検査は対象外 ◇必要書類…申請書、母子健康手帳と領収書(レシート不可)の写し、健診結果が記載された受診票、通帳の写し、印鑑 ◇申請期限…出産日から6カ月以内 ◇郵送でも申請可 問母子保健課216-1485 (FAX216-1284)

ご存じですか?妊婦さんの目印「マタニティマーク」

◇お母さんとおなかの赤ちゃんに思いやりある気遣いを 問母子保健課216-1485



麻しん・風しんの予防接種

◇接種対象

第1期	生後12カ月以上24カ月未満の間
第2期	平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの人(来年3月31日まで)

◇接種場所…委託医療機関

※期限を過ぎると自己負担での任意接種になります。体調がよいときにできるだけ早く接種しましょう 問保健予防



課258-2358 (FAX258-2392)

看護師、理学療法士などの資格取得のための給付金制度

対市内に住み児童扶養手当を受給できる所得水準にあるひとり親家庭の父母など ◇支給額…市町村民税非課税世帯は月額10万円、市町村民税課税世帯は月額7万5000円 ◇支給要件など詳しくはこどもと女性の相談室216-1264 (FAX216-1284)、谷山福祉部福祉課269-8473へ

乳児の粉ミルクを支給します

内1人1カ月に調製粉乳を小2缶支給 対多胎児と所得税非課税世帯か現在無職無収入の世帯で母親がHTLV-1抗体陽性か栄養強化が必要な乳児 期1歳の誕生日を迎える月まで 問各保健センターか各支所の保健福祉課

伸びよう 伸ばそう さつまっ子

◇12月15日～来年1月24日は冬の心豊かで元気あふれる「さつまっ子」を育てる運動期間です ◇青少年の地域活動(年末年始の行事など)を積極的に推進しましょう ◇あいさつ運動を展開し地域で青少年を育てましょう ◇明るい家庭づくりに努めましょう 問青少年課227-1971

イベント・講座

子育てを学ぼう 育児教室

①東部保健センター 期来年1月13日(火)・19日(月)・26日(月)の13時30分～15時30分(全3回) 定30組(先着順)

②南部保健センター 期来年1月27日(火)～2月10日の毎週火曜日の13時30分～15時30分(全3回) 定50組(先着順)

①②共 対今年7月～10月に生まれた初めての子どもを持つ親とその家族 料無料 申電話で12月15日から①は東部保健センター216-1310、②は南部保健センター268-2315へ

鹿児島ふれあいスポーツランド 冬休み子ども短期水泳教室

対水泳初心者の小学1年～3年生 期12月25日(木)～28日(日)の9時～10時(全4回) 定20人(超えたら抽選) 料1回100円(プール入場料) 申往復はがき(1人1通)に住所、氏名、学年、電話番号を書いて12月17日(必着)までに〒891-0105中山町591-1鹿児島ふれあいスポーツランド275-7107へ

子育て支援イベント

～クリスマスコンサート～

対未就学児とその親 期12月23日(祝)14時～15時30分 所市民文化ホール4階 定300人程度 料無料 ◇申し込みなど詳しくは市民文化ホール257-8111 (FAX251-4053)へ

グラスボート洋上体験学習

内洋上からの溶岩鑑賞と海底探検 対小学生以上の親子 期12月21日(日)の13時～15時 ◇集合場所…鹿児島港桜島フェリーターミナル内 定11人(先着順) 料300円 ◇申し込みなど詳しくは市シルバー人材センター252-4661へ

子育て相談室

問すこやか子育て交流館(りぼんかん) 相談ダイヤル 812-7741

Q

1歳2カ月の男の子です。授乳は、就寝前と夜泣きをしたときだけしていますが、そろそろやめたいと考えています。その方法を教えてください。

A

授乳をやめる時期や方法については、こうしなければということはありませんので、一つの方法をご紹介します。

まず、授乳をやめる前に確認しておきたいことが3つあります。

- ①離乳食から栄養が摂れていること。②母乳以外の水分を摂れていること。③母子が心身ともに健康なこと。

これらの条件が整っていれば時期を決めて、数週間前から授乳をやめることお子さんに伝えます。そして、就寝前に絵本を読み聞かせたり、日中の遊びをしたりして授乳以外にふれ合う時間を作りましょう。夜泣きのときは、お父さんやご家族の協力があるといいですね。

